



火災ゼロに向けた防火活動
 ～消防フェア2018』に参加
 株式会社富士化工研究所

⦿⦿⦿⦿ (HP 寄稿通算回数)

当社は危険物を取り扱う会社として、保安に関する新しい情報の習得や、社員の防火の知識・技術の向上を目的に、地域の防災訓練や防災イベントに積極的に参加しています。3月3日には富士宮市防火安全協会及び富士宮市消防団主催の『消防フェア2018』に参加しました。

このイベントは、火災予防思想の普及と防火意識の高揚を図ることを目的に行われ、火災予防広報や消防車両、資器材などの展示コーナーや、水消火器による消火体験や煙ハウスによる煙体験コーナーがあり、各コーナーとも多くの参加者により大盛況でした。

実際に消火・煙ハウスを体験し、消火体験では普段扱うことのない消火器の使い方や特性を学ぶことができました。また、煙ハウスでは、火災時の煙の怖さや避難方法を学ぶことができました。



【水消火器による消火体験】



【煙ハウスによる煙体験】

危険物施設の火災の発生は、維持管理不十分・操作確認不十分・誤操作などの人的要因が約6割と最も多く、設備の劣化・故障・破損などの物的要因が約3割、その他要因が約1割と言われています。

火災ゼロの職場を実現するためにも、防火意識の高い人づくりを目指し、今後も地域の防火活動には積極的に参加していきたいと考えています。